

2018 年度 公益社団法人 日本雪氷学会 北海道支部 総会

日時:平成 30 年 5 月 11 日(金)AM10:00

場所:北海道大学 学術交流会館

(札幌市北区北 8 条西 5 丁目)

議 事 次 第

1. 開 会

2. 支部長挨拶

3. 議 事

- (1) 2017 年度事業報告 資料 1
- (2) 2017 年度収支決算報告 資料 2
- (3) 2018 年度事業計画 (案) 資料 3
- (4) 2018 年度収支予算 (案) 資料 4
- (5) 2018 年度支部役員 (案) 資料 5

4. 閉 会

<資料>

資料 1 : 2017 年度事業報告

資料 2 : 2017 年度収支決算報告

資料 3 : 2018 年度事業計画 (案)

資料 4 : 2018 年度収支予算 (案)

資料 5 : 2018 年度支部役員 (案)

公益社団法人日本雪氷学会北海道支部 2017 年度事業報告

1. 支部総会の開催

開催日時：2017 年 5 月 12 日（金）10:00-10:30

開催場所：北海道大学 学術交流会館 第 1 会議室

主要議題：（1）2016 年度事業報告・収支決算
（2）2017 年度事業計画（案）・収支予算（案）
（3）2017 年度支部役員（案）について
（4）支部規程施行内規の改訂について

出席者：25 名

2. 理事会の開催

第 1 回理事会

開催日時：2017 年 5 月 12 日（金）10:30～11:30

開催場所：北海道大学 学術交流会館 第 1 会議室

主要議題：（1）評議員・顧問の選出
（2）理事の役割分担
（3）メーリングリストについて
（4）地域講演会について
（5）年間スケジュールの確認

第 2 回理事会

開催日時：2017 年 7 月 13 日（木）15:30～17:00

開催場所：北海道開発技術センター（札幌市）

主要議題：（1）支部研究発表会の総括
（2）「北海道の雪氷」について
（3）2017 サイエンスパークへの出展について
（4）地域講演会について
（5）本部委員等について雪氷賞の選考委員会の立ち上げについて
（6）出版物について（積雪観測ハンドブック・雪氷研究の系譜）
（7）第 25 回講演会「雪崩から身を守るために」について
（8）2018 年度の雪氷研究大会について

第 3 回理事会

開催日時：2017 年 11 月 8 日（水）15:00～17:00

開催場所：北海道開発技術センター（札幌市）

主要議題：（1）機関誌（北海道の雪氷 35 号）発行について
（2）地域講演会について
（3）サイエンスパークについて
（4）市民向け雪氷科学教室のイベントについて
（5）雪崩講演会等について
（6）展示資料の製作について
（7）雪氷研究大会（札幌）の準備状況について
（6）50 周年記念誌「雪氷研究の系譜」の終売について
（7）雪氷賞の選考について
（8）次年度の支部予算について
（9）次年度の役員体制について

第4回理事会

開催日時：2018年4月10日（火）15:00-17:00

開催場所：北海道開発技術センター（札幌市）

主要議題：（1）2018年度役員について
（2）研究発表会について
（3）雪崩災害調査チーム事業報告
（4）遊雪広場 in 北大 2018 への協力
（5）2018 サイエンスパークへの出展
（6）2018 年雪氷研究大会の準備状況について
（7）支部 HP の更新・改修について
（8）「雪氷研究の系譜」について
（9）2018 年度総会資料について

3. 顧問・評議会の開催

開催日時：2017年5月12日（金）11:30~12:00

開催会場：北海道大学 学術交流会館 第1会議室

主要議題：今年度の雪氷学会北海道支部の活動予定

4. 研究発表会の開催

開催日時：2017年5月12日（金）13:00~17:30

2017年5月13日（土）9:30~17:00

開催会場：北海道大学 学術交流会館 第1会議室

口頭発表：36件

参加者：106名

5. 北海道雪氷賞の表彰

○2016年度北海道雪氷賞の表彰

以下の通り、2016年度北海道雪氷賞の表彰式を実施。

【北の風花賞】

受賞者：鍵野目純基氏（北海道文教大学大学院）

論文名：冬道歩行の健康体力科学的研究

【北の六華賞】

受賞者：大廣智則氏（ネクスコ・エンジニアリング北海道）

論文名：高速道路における凍結防止剤最適自動散布システムの試行運用状況報告

【北の蛍雪賞】

受賞者：油川英明氏（NP0 法人雪氷ネットワーク）

受賞名：雪結晶の顕微鏡写真撮影法ならびに成長論に関する独自の展開

受賞者：須田力氏（NP0 法人雪氷ネットワーク）

受賞名：豪雪地住民の身体活動の実態解明に関する調査研究と啓発活動

○2017年度北海道雪氷賞の選考

以下の通り、2017年度北海道雪氷賞を選考。

【北の風花賞】

受賞者：呉迪氏（北海道大学大学院環境科学院）

論文名：「気象庁の視程観測データを用いた冬季視程の統計解析」

【北の六華賞】

受賞者：佐藤賢治氏（土木研究所寒地土木研究所）

論文名：「コハク酸二ナトリウムの凍結防止剤としての利用可能性に関する研究」

【北の蛍雪賞】

受賞者：東海林昭雄 氏（湖沼雪氷研究所）

受賞名：「北海道における湖・河川の凍結に関する研究」

6. 機関誌「北海道の雪氷」36号の刊行

発行日：2017年9月

収録論文数：36件

7. 社会貢献事業

○雪氷災害調査チームの活動

・第9回研修会

2017年4月5日（水）～6日（木）

参加者 全22名（ガイド部門15名、研究部門7名）

開催地 ニセコ モイワスキー場

内 容 ・ミーティング（2016/17活動報告、来シーズン活動予定など）
・実技研修（雪氷調査、ロープレスキュー、コンパニオンレスキュー）

・第25回講演会「雪崩から身を守るために」の開催

開催日時：2017年10月28日（土）10:00-17:00

参加者：250名

開催場所：北海道大学 クラーク会館講堂・陸上競技場（札幌市）

主 催：北海道大学体育会山スキー部、雪崩事故防止研究会・（公社）日本雪氷学会北海道支部

・雪氷災害調査チームプレシーズンミーティング

開催日時：2017年10月28日（土）17:30-19:00

会場：北海道大学クラーク会館講堂控室

出席者：27名

・講習会の開催

雪崩サーチ&レスキュー講習会

内容 日本では普及していない世界最先端の雪崩捜索&救助の知識、技術の基礎を取得するための講習会。3つのレベルに分けて実施。

雪崩サーチ&レスキュー講習会 basic

開催日：10月29日（日）

開催地：札幌市 さっぽろばんけいスキー場

参加者：30名

雪崩サーチ&レスキュー講習会 advance

開催日：10月31日（火）

開催地：南富良野町 どんころ野外学校

参加者：30名

雪崩サーチ・アンド・レスキュー講習 pro

開催日：12月12日（火）～14日（木）

開催場所：赤井川村 山村活性化センター

参加者：24名

- ・「雪崩教本」(山と溪谷社) 出版
 編者 雪氷災害調査チーム&雪崩事故防止研究会
 2017年12月25日 初版発行
 定価 1,000円(税別)

○雪氷教育等

- ・「2017サイエンスパーク」への参加
 開催日時：2017年7月28日(水)10:00～15:30
 場 所 札幌駅前通地下歩行空間(チカホ)・北海道庁赤れんが庁舎
 主 催：北海道，(地独)北海道立総合研究機構
 出 展：『雪の結晶を作ろう(雪氷楽会)』
 内 容：平松式人工雪発生装置による雪結晶観察、雪の結晶型アイロンビーズ作成
 参 加 者：小学1年生～6年生48名

8. 支部ホームページの更新

- ・各種イベント(研究発表，地域講演会など)の告知
- ・「北海道の雪氷」公開

9. 北海道支部地域講演会

講演会名：「南極での生活と観測」
 開催日時：2017年9月10日(日)15:00～17:30
 開催場所：稚内市立図書館多目的ホール
 講演者：高木知敬(市立稚内病院医師)，亀田貴雄(北見工業大学教授)
 主催：(公社)日本雪氷学会北海道支部
 共催：南極OB会北海道支部道北分会、(財)日本極地研究振興会稚内支部
 後援：稚内市，稚内市教育委員会
 参 加 者：30名

10. 雪氷関連行事の共催・後援・協力・監修(研究成果普及事業)

【後援】

- ・シンポジウム「気象災害に強い道路と物流を考える」
 開催時期：2017年10月13日(金)13:30～16:30
 開催場所：京王プラザホテル札幌 エミネンスホール
 主 催：(一財)日本気象協会北海道支社
 参加者：255名

【協力】

- ・「遊雪広場 in 北大 2018～雪から学ぶ!!ワクワク体験～」
 開催時期：2018年1月28日(日)12:30～16:00
 開催場所：
 主 催：(特非)雪氷ネットワーク
 後 援：札幌市教育委員会、(一財)日本気象協会北海道支社
 協 力：(一社)北海道開発技術センター、ウインターライフ推進協議会、
 (公社)日本雪氷学会北海道支部
 参加者：76名

雪氷災害調査		2017 年度予算	2017 年度決算
収入		800,000	550,000
資産勘定(雪氷災害調査基金)からの繰入		0	0
寄附金		800,000	550,000
前期繰越金		0	0
支出		800,000	561,560
1 調査・研究	調査	800,000	561,560
	旅費交通費		394,420
	謝金		45,000
	通信運搬費		0
	消耗品費		50,000
	保険料		11,900
	印刷費		43,700
	会場費		0
	振込手数料		340
	サイト運営費		16,200
収支差額		0	-11,560

雪水災害調査以外		2017 年度予算	2017 年度決算
収入合計		130,000	165,000
当期収入		130,000	165,000
事業収入	出版収入	130,000	165,000
雑収入	受取利息	0	0
	寄付金	0	0
支出合計		379,500	402,275
事業費		296,900	337,051
1 調査・研究	調査		雪水災害調査
2 研究会研修会	研究発表会	82,400	北海道支部研究発表会・支部表彰
	研修会等	42,500	北海道支部講演会
	普及・啓発	26,000	雪水教育ほか
	褒賞	36,000	北海道雪水賞
3 出版事業	支部等機関誌	110,000	北海道支部機関誌
	その他出版物	0	0
管理費		82,600	65,224
	事務局費	68,500	51,152
	会場費	13,100	13,100
	支払手数料	1,000	972
	役員選挙費	0	0
	雑費	0	0
収支差額		-249,500	-237,275

2017 年度棚卸資産

棚卸資産

担当	機関誌名	原価(円)	2016 年度末(16/3/31)		2017 年度末(17/3/31)	
			在庫数	資産額(円)	在庫数	資産額(円)
	北海道の雪氷 No.35(モノクロ)	1,750	4	7,000	4	7,000
	北海道の雪氷 No.35(カラー)	5,300	2	10,600	2	10,600
	北海道の雪氷 No.36(モノクロ)	1,750	-		3	5,250
	北海道の雪氷 No.36(カラー)	5,300	-		2	10,600

2017 年度支部事業に対する受け入れ寄附金・協賛金等

企業名・団体名等	金額	名目	用途の目的(支部事業名)	備考
株式会社秀岳荘	50,000 円	寄付金	雪氷災害調査	4 月 11 日入金
大東工業株式会社	200,000 円	寄附金	雪氷災害調査	5 月 31 日入金
NPO 法人雪氷ネットワーク	200,000 円	寄附金	雪氷災害調査	12 月 11 日入金
株式会社秀岳荘	100,000 円	寄付金	雪氷災害調査	1 月 29 日入金

2018 年 5 月 / 日

北海道支部監査報告書

公益社団法人 日本雪氷学会

北海道支部長 苫米地 司 殿

公益社団法人 日本雪氷学会

北海道支部 監事

石本敬志

2017 年 4 月 1 日から 2018 年 3 月 31 日までの 2017 年度における北海道支部会計及び業務の監査について、次の通り報告する。

1. 監査の方法

- (1) 会計監査について、各種証憑類の確認等、会計業務の実態について確認した。
- (2) 業務監査について、事業報告書による報告を受けて、業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査意見

(1) 会計監査

支部収支報告および証憑類を確認した結果、会計業務は適切に実施されていたことを認めます。

(2) 業務監査

支部活動報告およびその他報告資料を確認した結果、北海道支部の活動が適切に遂行されていたことを認めます。

2018年 5 月 / 日

北海道支部監査報告書

公益社団法人 日本雪氷学会

北海道支部長 苫米地 司 殿

公益社団法人 日本雪氷学会

北海道支部 監事

植松 孝彦 (植松)

2017年4月1日から2018年3月31日までの2017年度における北海道支部会計及び業務の監査について、次の通り報告する。

1. 監査の方法

- (1) 会計監査について、各種証憑類の確認等、会計業務の実態について確認した。
- (2) 業務監査について、事業報告書による報告を受けて、業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査意見

(1) 会計監査

支部収支報告および証憑類を確認した結果、会計業務は適切に実施されていたことを認めます。

(2) 業務監査

支部活動報告およびその他報告資料を確認した結果、北海道支部の活動が適切に遂行されていたことを認めます。

公益社団法人日本雪氷学会北海道支部 2018 年度事業計画（案）

1. 支部総会の開催

日 時：2018 年 5 月 11 日（金）10:00-10:30
場 所：北海道大学 学術交流会館 第 1 会議室
主要議題：(1) 2017 年度事業報告・収支決算
(2) 2018 年度事業計画案・収支予算案
(3) 2018 年度支部役員について

2. 理事会の開催

第 1 回理事会
日 時：2018 年 5 月 11 日（金）10:30-11:30
場 所：北海道大学 学術交流会館 第 1 会議室
主要議題：(1) 役割分担の確認
(2) 評議員・顧問の選出
上記を含み年 3～4 回開催する。

3. 顧問・評議員会の開催

日 時：2018 年 5 月 11 日（金）11:30-12:00
場 所：北海道大学 学術交流会館 第 1 会議室
主要議題：今年度の雪氷学会北海道支部の活動予定について

4. 研究発表会の開催

期 日：2018 年 5 月 11 日（金）13:00～17:30
2018 年 5 月 12 日（土） 9:30～17:00
会 場：北海道大学 学術交流会館 第 1 会議室

5. 北海道雪氷賞の表彰および受賞論文の選考

- ・北海道における雪氷研究の活性化のために、「北海道の雪氷（第 37 号：2018）」での投稿論文または支部活動への貢献者を対象として表彰を行う。
- ・表彰選考委員会、選考基準、受賞者の決定、授章は、支部表彰規程に従う。
- ・2018 年度北海道雪氷賞の表彰は 2019 年 5 月、2018 年度受賞論文の選考は「北海道の雪氷」の発行後に実施する。

6. 機関誌「北海道の雪氷」37 号の刊行

- ・冊子体の有料化を継続する一方、電子媒体として支部ホームページ上に掲載する。

7. 地域講演会の開催

- ・テーマ：未定
- ・開催時期：未定
- ・会場：未定

8. 社会貢献事業

雪氷災害調査チームの活動

8-1 雪氷災害調査チームの活動

- ・ 第 10 回研修会（実施）
 - 2018 年 4 月 3 日（水）～4 日（木）
 - 参加者 全 19 名（ガイド部門 11 名, 研究部門 7 名, 見学 1 名）
 - 開催地 旭岳 スキーコース周辺
 - 内 容
 - ・ ミーティング（2016/17 活動報告, 来シーズン活動予定など）
 - ・ 実技研修（雪氷調査、ロープレスキュー, コンパニオンレスキュー）
- ・ 雪崩講演会の開催
- ・ プレシーズンミーティングの開催
- ・ 出勤訓練研修会の開催
- ・ 雪崩災害発生への随時対応・第 10 回研修会（実施）

8-2 雪氷教育等

- ・ サイエンスパークへの参加
 - 開催日…2018 年 7 月 27 日（金）10 時～15 時 30 分
 - 開催場所…札幌駅前地下歩行空間、道庁赤れんが庁舎・前庭
 - 主催…北海道、地方独立行政法人北海道立総合研究機構（道総研）
 - 内容…ステージイベント、展示コーナー（簡単な科学体験や科学展示）、体験コーナー（教室形式の科学実験や工作体験など）

9. 支部ホームページの運営

- ・ 雪氷関連情報の提供
- ・ 会員向け情報の掲載
- ・ 既存ホームページ項目、およびコラムやエッセイ等の充実
- ・ 雪氷災害調査チームの活動報告
- ・ 支部活動成果の紹介：支部関連雪氷イベントのポスター、リーフレットなど
- ・ 会員向け情報（総会や講演会、研究発表会など）を支部ホームページに掲載する毎に、メーリングリスト（hokkaido@seppy.org）を使って会員にその旨通知するサービスを継続する。

10. 雪氷関連行事の共催・後援（研究成果普及事業）

- ・ 研究成果普及事業の一環として、他分野や他組織による雪氷関連行事を共催又は後援する。

雪氷災害調査		2018 年度予算	2018 年度決算
収入		800,000	0
資産勘定(雪氷災害調査基金)からの繰入		0	0
寄附金		800,000	0
前期繰越金		0	0
支出		800,000	0
1 調査・研究	事業費 計	800,000	0
	調査	800,000	0
	雪氷災害調査	800,000	0
	旅費交通費	500,000	0
	謝金	70,000	0
	通信運搬費	20,000	0
	消耗品費	120,000	0
	保険料	20,000	0
	印刷費	70,000	0
	会場費	0	0
	振込手数料	0	0
	サイト運営費	0	0
		0	0
		0	0
収支差額		0	0

雪水災害調査以外		2018 年度予算	2018 年度決算
収入合計		160,000	0
当期収入		160,000	0
事業収入	出版収入	160,000	0
雑収入	受取利息	0	0
	寄付金	0	0
支出合計		417,700	0
事業費		336,000	0
1 調査・研究	調査	-	-
2 研究会研修会	研究発表会	103,000	0
	研修会等	27,000	0
	普及・啓発	26,000	0
	褒賞	50,000	0
3 出版事業	支部等機関誌	130,000	0
	その他出版物	0	0
管理費		81,700	0
	事務局費	66,500	0
	会場費	14,200	0
	支払手数料	1,000	0
	役員選挙費	0	0
	雑費	0	0
収支差額		-257,700	0

2018年度 公益社団法人 日本雪氷学会北海道支部 役員 **事務局案**

No.	職名		氏 名	所 属	年数
1	理事	支部長	苔米地 司	(学)北海道科学大学	4
2	理事	副支部長 本部対応担当	杉山 慎	北海道大学低温科学研究所	2
3	理事	副支部長	尾関 俊浩	北海道教育大学札幌校	新
4	理事	庶務担当	伊東 靖彦	(国研) 土木研究所 寒地土木研究所	2
5	理事	庶務担当	小倉 美紀	(株)ネクスコ・エンジニアリング北海道	新
6	理事	会計担当	岩間 大輔	北海道科学大学短期大学部	2
7	理事	会計担当	小西 信義	(一社)北海道開発技術センター	新
8	理事	広報担当 (HP・ML)	イセンコエフ ゲーニー	(株)雪研スノーイーターズ	新
9	理事	事業担当 (北海道の雪氷)	天見 正和	(一社)北海道開発技術センター (株式会社ドーコンより出向)	3
10	理事	事業担当 (北海道の雪氷)	櫻井 俊光	(国研) 土木研究所 寒地土木研究所	新
11	理事	事業担当 (研究発表会)	飯塚 芳徳	北海道大学低温科学研究所	3
12	理事	事業担当 (研究発表会)	守護 雅富	北海道電力(株)総合研究所	新
13	理事	事業担当 (地域講演会)	高倉 政寛	(地独) 北海道立総合研究機構 建築研究本部北方建築総合研究所	2
14	理事	事業担当 (地域講演会)	白川 龍生	北見工業大学工学部	4
15	理事	社会貢献担当 (雪氷災害調査)	荒川 逸人	野外科学(株)	2
16	理事	社会貢献担当 (雪氷教育)	杉田 明史	株式会社環器	2
17	理事	社会貢献担当 (雪氷教育)	日下 稜	北海道大学 工学研究院	新
18	理事	本部対応	金田 安弘	(一社)北海道開発技術センター	2
1	監事		植松 孝彦	株式会社雪研スノーイーターズ	3
2	監事		石本 敬志	(一財)日本気象協会北海道支社	2